



JFE エンジニアリング 株式会社



東京電力フュエル&パワー

JFE 環境株式会社と東京臨海リサイクルパワー株式会社の合併について

2018年8月1日

JFE エンジニアリング株式会社
東京電力フュエル&パワー株式会社
JFE 環境株式会社
東京臨海リサイクルパワー株式会社

JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大下元、以下「JFEE」）と東京電力フュエル&パワー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：守谷誠二、以下「東電 FP」）は、本日、JFEE の子会社である JFE 環境株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：櫻井雅昭、以下「JFE 環境」）と東電 FP の子会社である東京臨海リサイクルパワー株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役：影山嘉宏、以下「TRP」）を 2019 年 4 月 1 日に合併する合弁契約を締結いたしました。

JFEE と東電 FP は、2017 年 2 月に合意[※]した、上下水・廃棄物処理などのインフラサービス分野における戦略的アライアンスに基づき、「廃棄物処理・リサイクル」、「下水汚泥の燃料化」、「バイオマス発電」、「自治体等に対するインフラサービス」の 4 分野について共同事業実施に向けた検討を進めてまいりましたが、このたびの合弁契約は、「廃棄物処理・リサイクル」分野に関する検討の成果となります。

JFE 環境は 4 箇所の焼却処理施設において 825t/日の廃棄物処理と 3,390kW の発電が可能な設備を、TRP は 650t/日の廃棄物処理と 23,000kW の発電が可能な設備をそれぞれ保有・運営しています。今回の事業統合により、操業技術の共有、運営の最適化による設備運用効率の向上、点検・メンテナンス時の廃棄物処理の相互融通による顧客満足・安心の向上といったシナジー効果が期待できます。また、統合会社を軸に、食品等の廃棄物に由来するエネルギーの利活用やリサイクル事業を拡大し、循環型社会の実現を通じて地域社会に貢献します。さらに、統合会社は、JFEE・東電 FP 両グループの連携強化の下、既存事業分野の周辺分野まで共同事業範囲を拡大することにより、将来的には業界トップクラスの企業となることを目指します。

JFEE・東電 FP の両グループは、既存事業の成長に留まらず、事業領域拡大によるさらなる競争力強化、企業価値向上に取り組むとともに、地球環境問題や、人口減少時代におけるインフラ維持・管理の効率化、自治体インフラの老朽化といった社会的課題の解決に貢献すべく挑戦してまいります。

以上

※ 「再生可能エネルギーおよび自治体等インフラサービス分野における共同事業実施に向けた基本合意について」（2017 年 2 月 28 日プレスリリース）

http://www.tepco.co.jp/fp/companies-ir/press-information/press/2017/1384151_8628.html

<http://www.jfe-eng.co.jp/news/2017/20170228095435.html>

【JFE 環境】

代表者	櫻井 雅昭
設立	1977年10月29日
従業員数	857名 (連結)
売上	29,970百万円 (連結)
経常利益	2,415百万円 (連結)
事業領域	総合資源リサイクル事業
事業所	神奈川県横浜市、川崎市、 千葉県千葉市、広島県福山市、 宮城県仙台市
株主	JFE エンジニアリング株式会社 (100%)

【TRP】

代表者	影山 嘉宏
設立	2002年12月19日
従業員数	73名
売上	4,718百万円
経常利益	704百万円
事業領域	産業廃棄物、感染性医療廃棄物処理業
事業所	東京都江東区
株主	東京電力フュエル&パワー株式会社 (95.5%)

(2018年3月期)

<別紙>合併の概要・統合会社の事業領域・関東圏での処理体制について